

2023年3月期 第1四半期

決算概況

JKホールディングス(株) (9896)

代表取締役社長 青木 慶一郎



2022年9月12日



JK Holdings Co.,Ltd.

エグゼクティブサマリー

2023年3月期 第1四半期 エグゼクティブサマリー

業績

売上高	1,011	億円	前年同期比 17.2%増 ↗
経常利益	38	億円	前年同期比 83.7%増 ↗
親会社株主に帰属する 四半期純利益	24	億円	前年同期比 90.5%増 ↗

・売上高は1,011億27百万円（前年同期比17.2%増）と好調だった前期の増加率を上回る増収となりました。

・利益面では、仕入れ値の上昇により前期の増加率は下回ったものの、大幅な増益の勢いを維持しています。

・総合建材卸売事業につきましては、売上、利益とも前連結会計年度の勢いを保っております。
取扱商品では特に合板等素材商品が、会社別にはほぼすべての会社が好調を維持しております。

通期計画

売上計画	3,800	億円	計画進捗 26.6%
経常利益計画	90	億円	計画進捗 42.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益計画	55	億円	計画進捗 44.1%

配当

2023年3月期予想 中間配当 15 円 期末配当 20 円

業界および同業他社について

5ページ

JKホールディングス(株)について

9ページ

2023年3月期 第1四半期決算概要

13ページ

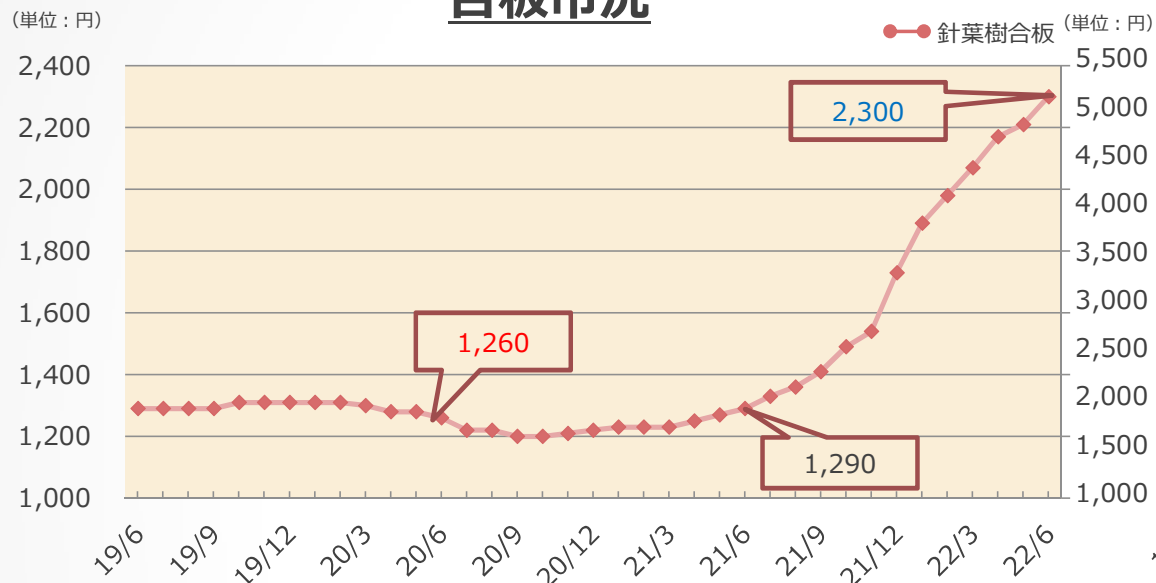
中長期経営計画について

18ページ

業界および同業他社について

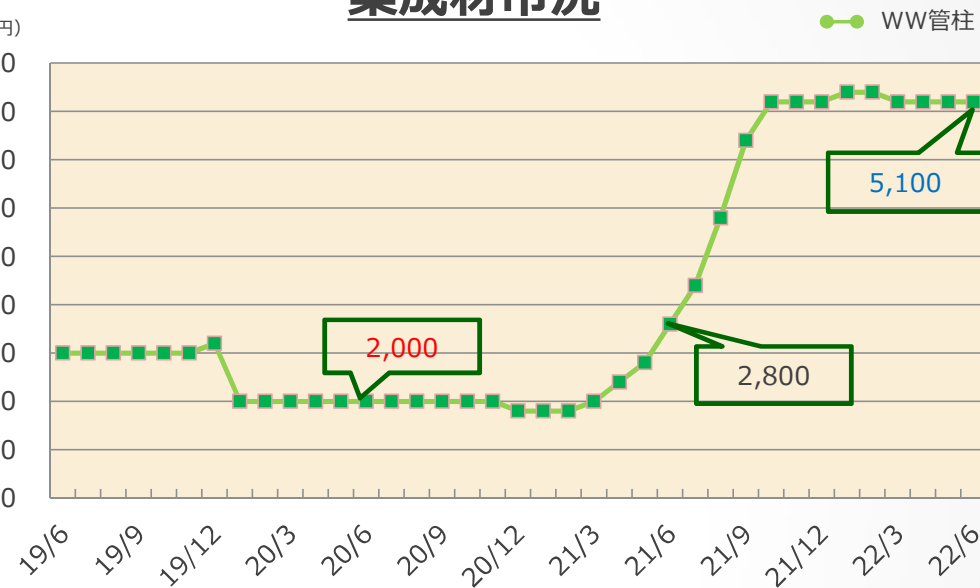
(1) 事業環境 – 合板・集成材市況と為替レート推移

合板市況



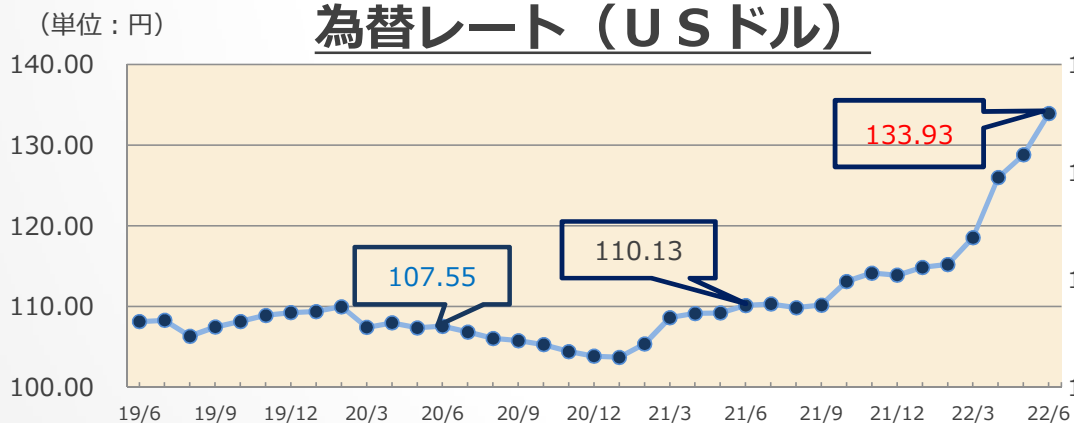
(注) 農林水産省統計 全国平均価格針葉樹合板 (厚12mm、幅910mm、長さ1820mm、1類)

集成材市況



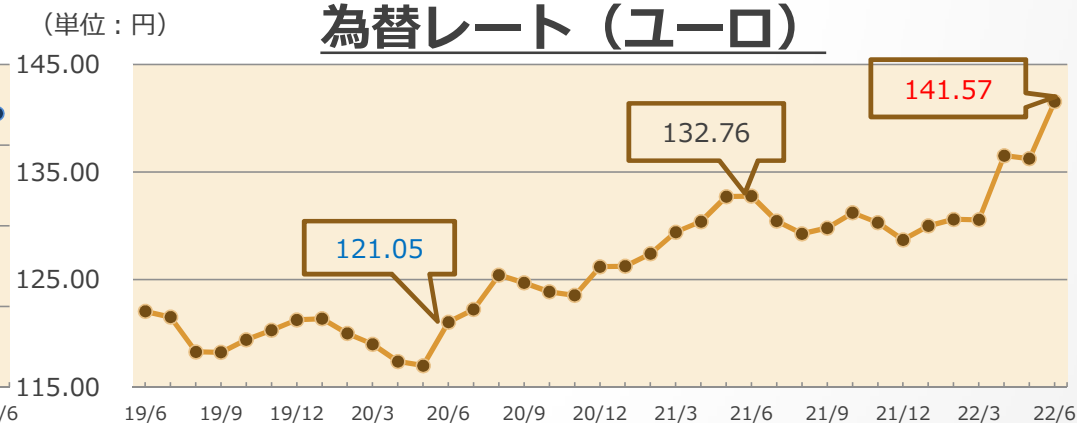
(注) 農林水産省統計 全国平均価格ホワイトウッド集成管柱 (厚105mm、幅105mm、長さ2980~3000mm、1等)

為替レート (USドル)



(注) 三菱東京UFJ銀行 公表相場TTM

為替レート (ユーロ)



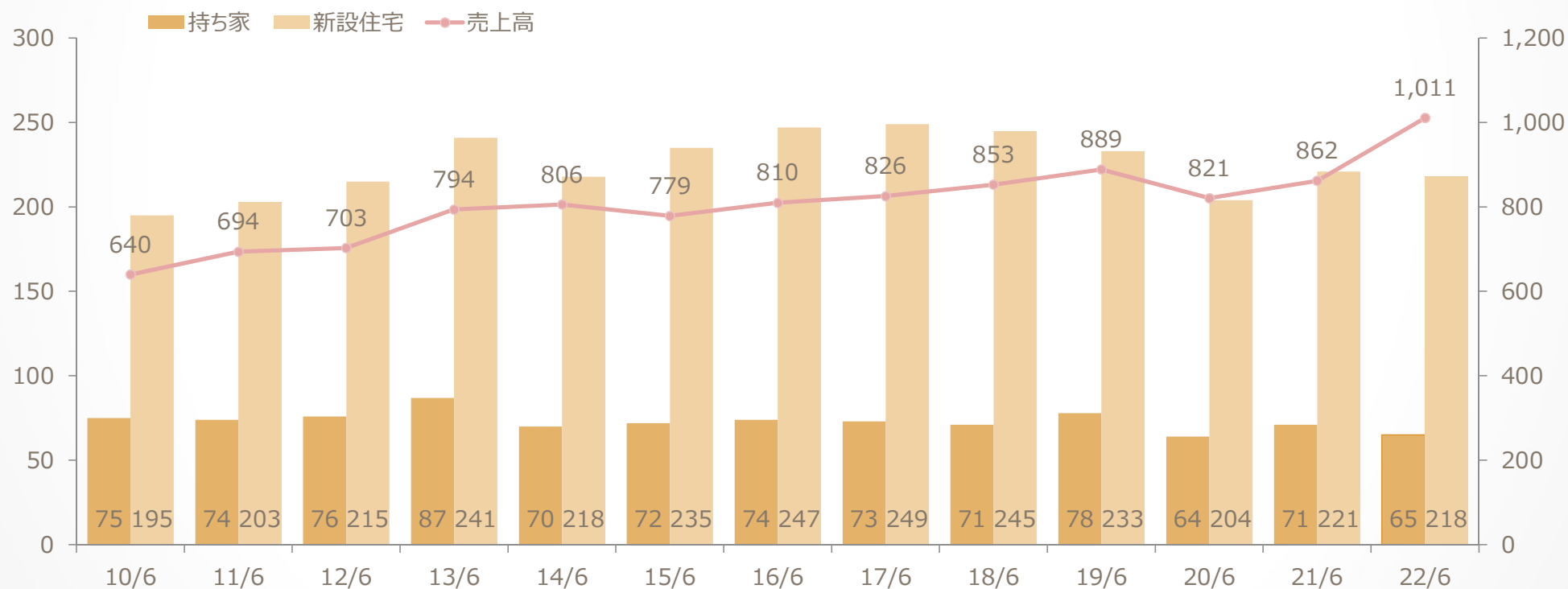
(2) 第1四半期 住宅着工戸数 推移

住宅着工

当社グループが主力とする持ち家は、エネルギーや食品を中心とする価格上昇に加え、フラット35などの住宅ローン金利もわずかに上がり始めた影響もあり、前年同月比では8.9%の減少となっております。

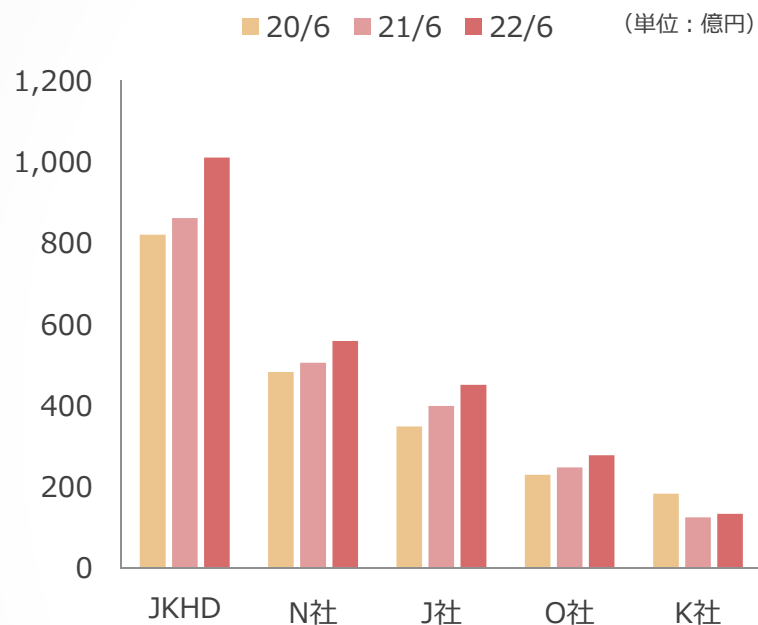
(単位：千戸)

(単位：億円)

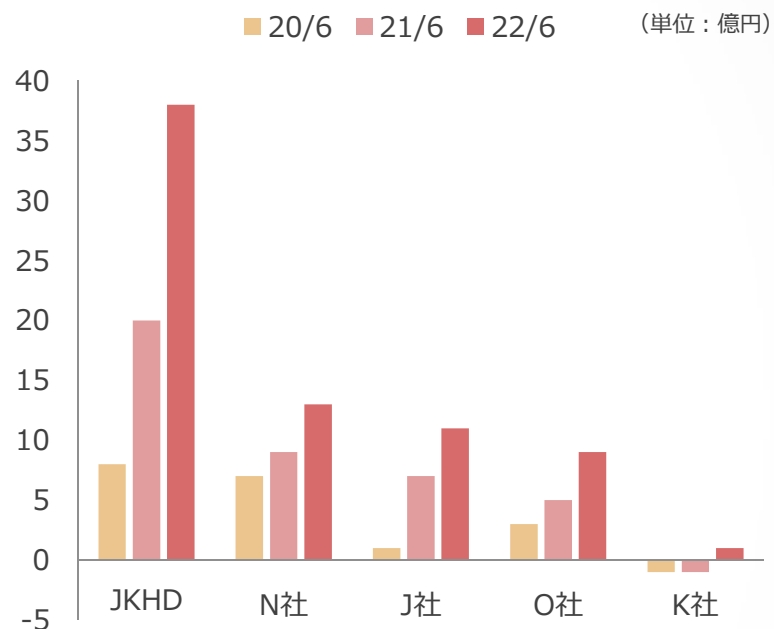


(3) 同業他社との業績比較

■ 売上高



■ 経常利益



■ 前期比較 (増減率)

	JKHD	N社	J社	O社	K社
売上高	17.2%	10.5%	13.0%	12.3%	6.9%
経常利益	83.7%	37.1%	52.3%	66.5%	-%

JKホールディングス(株)について

(1) 会社概要

企業理念

「快適で豊かな住環境の創造」

当社グループは、住宅建築資材の流通業を主要事業とし、「快適で豊かな住環境の創造」という企業理念の下、より良い住宅資材を、適正価格で、お客様の要望される場所にお届けすることを目標に、営業活動を展開しております。

また、単にモノを販売するだけでなく、お客様に経営のノウハウを提供することで、お客様との共存共栄を図る仕組みづくりにも取り組んでおります。

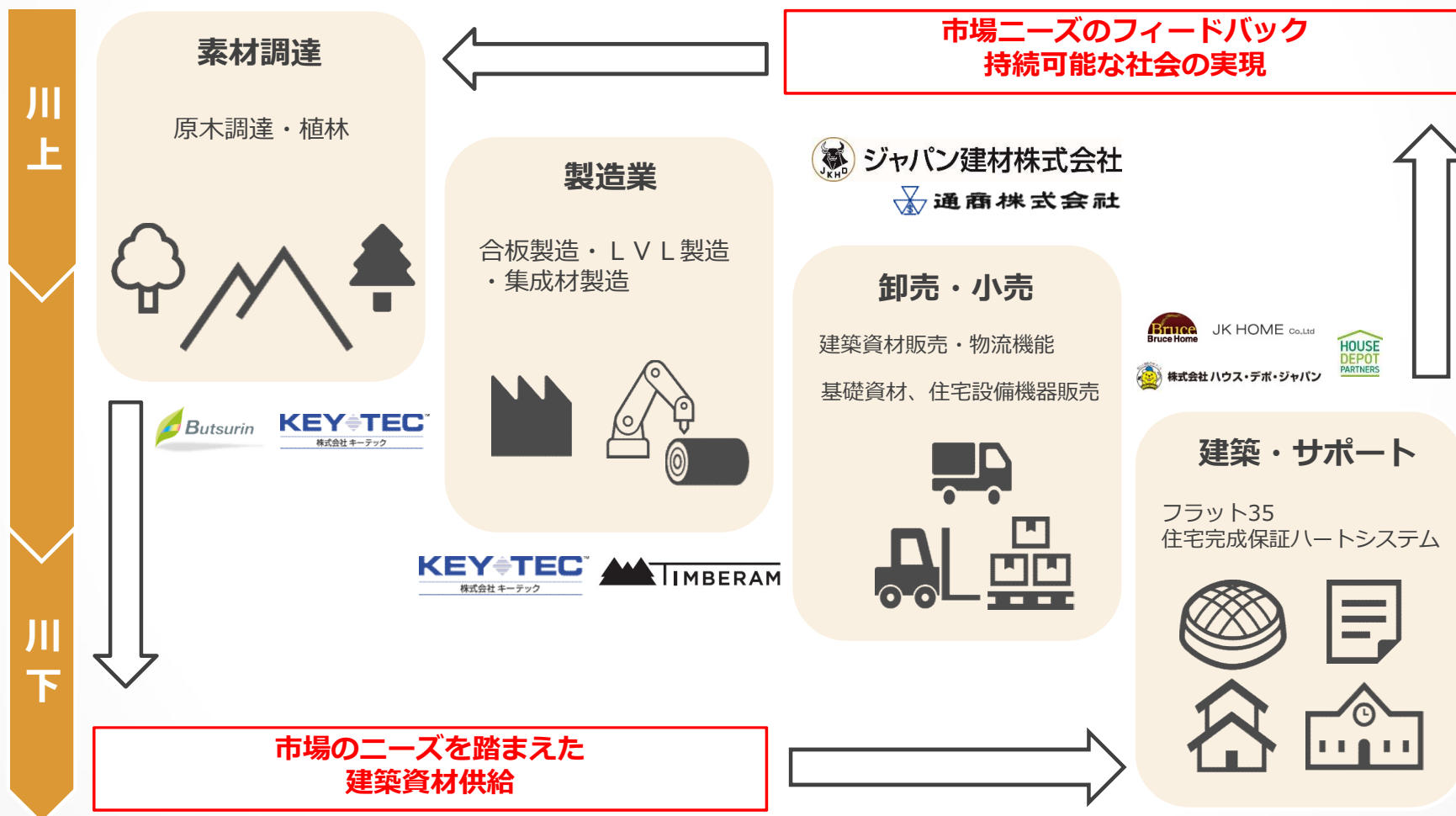
基本情報（2022年6月30日現在）

商号	J Kホールディングス株式会社 (JK Holdings Co.,Ltd.)	創業	1937年10月
代表者	代表取締役社長 青木 慶一郎	所在地	東京都江東区新木場1-7-22
資本金	3,195百万円	事業の内容	① 総合建材卸売事業 13社 ② 合板製造・木材加工事業 9社 ③ 総合建材小売事業 23社 ④ その他 20社 計 65社
従業員数	3,128名（連結）		

(2) JKホールディングスグループ事業概要



JK Holdings Co.,Ltd.



(3) グループ企業一覧

純粋持株会社であるJKホールディングス(株)の下、住宅建材の「専門商社」であるジャパン建材(株)を中核会社として、住宅関連企業をグループ傘下に展開しています。

(2022年6月30日現在)



※赤文字は2023年3月期に新たにグループに加わった会社、青文字はグループ内組織再編を実施した会社です。

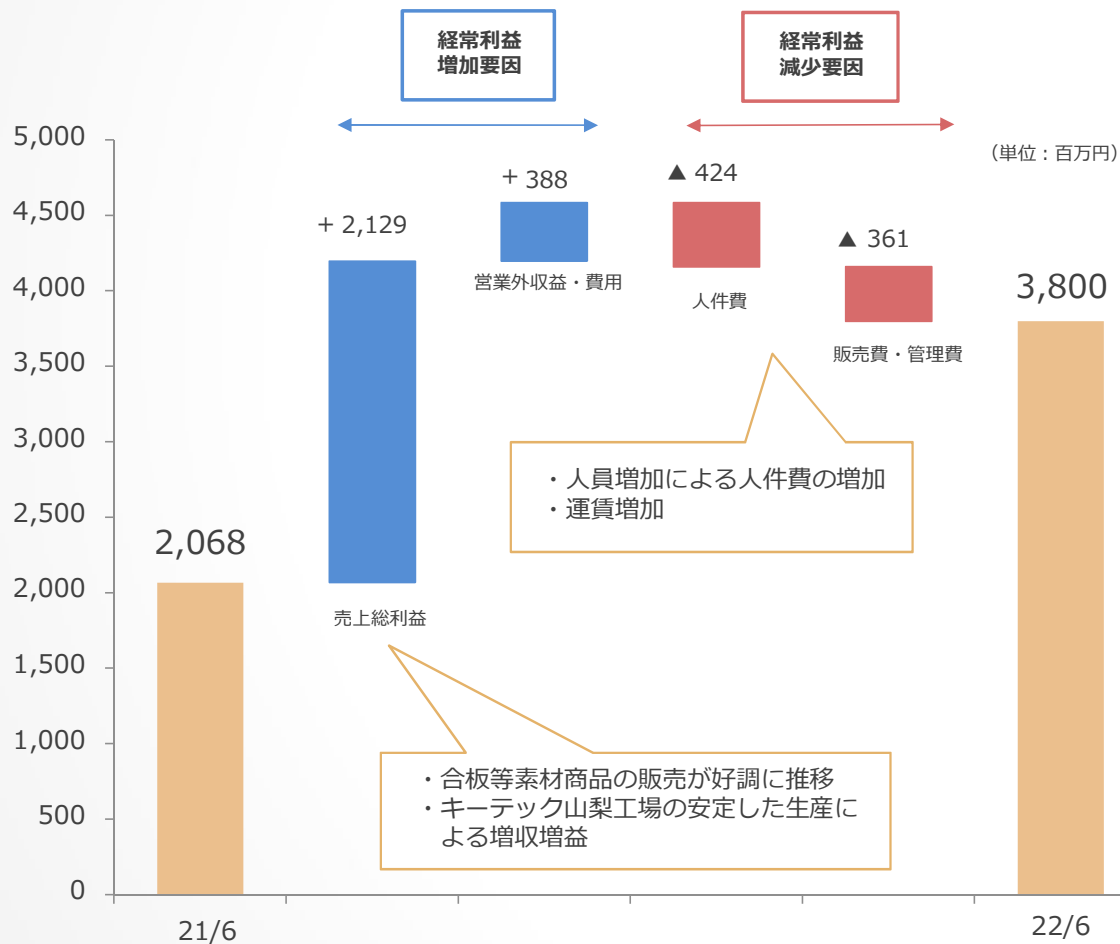
2023年3月期 第1四半期 決算概要

(1) 連結業績

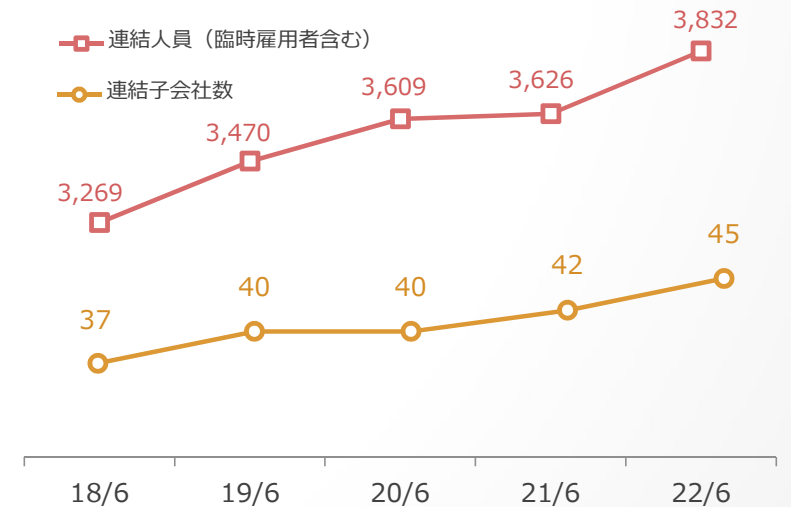
(百万円)	2023年3月期 通期計画	2022年6月期	2021年6月期	前年比 (%)
売上高	380,000	101,127	86,287	17.2%
売上総利益	—	12,448	10,319	20.6%
(粗利率%)	—	12.3%	12.0%	
販管費	—	9,081	8,295	9.5%
営業利益	9,100	3,366	2,023	66.4%
経常利益	9,000	3,800	2,068	83.7%
親会社に帰属する 四半期(当期)純利益	5,500	2,426	1,273	90.5%

(2) 利益増減分析

連結経常利益増減



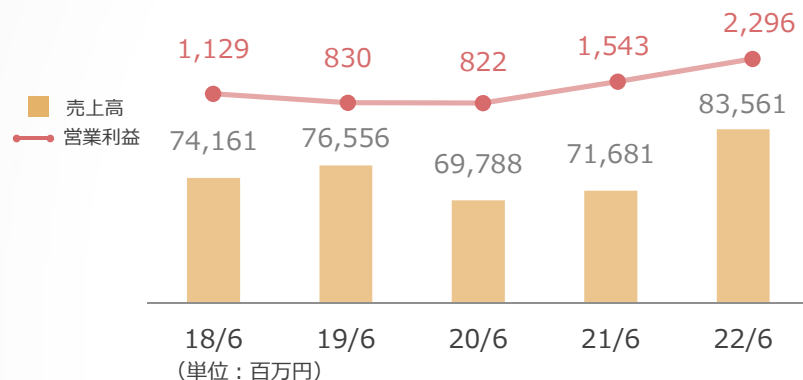
	主要販管費増減内訳		
	21/6	22/6	増減比率
人件費	4,877	5,302	8.7%
販売費	1,781	1,932	8.5%
管理費	1,636	1,846	12.8%
合計	8,295	9,081	9.5%



(3) 事業別の売上高・営業利益推移

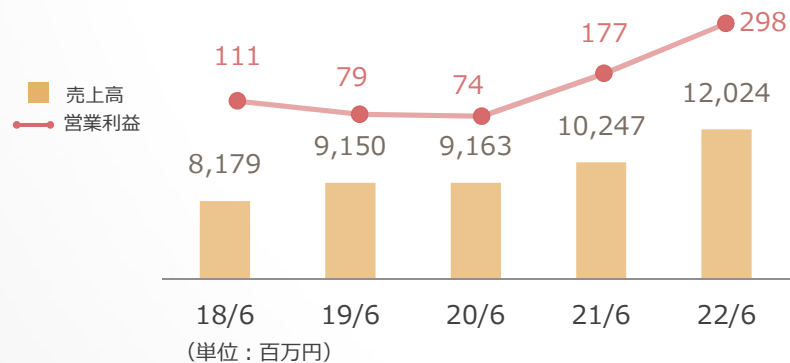
① 総合建材卸売事業

売上、利益とも前連結会計年度の勢いを保っております。取扱商品では特に合板等素材商品が、会社別にはほぼすべての会社が好調を維持しております。



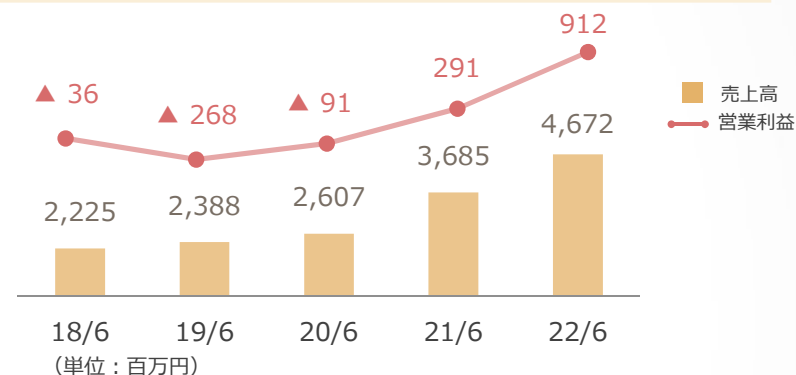
③ 総合建材小売事業

(株)ブルケン松山を(株)ブルケン四国に吸収合併しグループ内再編を進めた一方で、(株)協和を新たに連結子会社といたしました。業績は各社により若干のばらつきがありますが、総じて増収増益の傾向にあります。

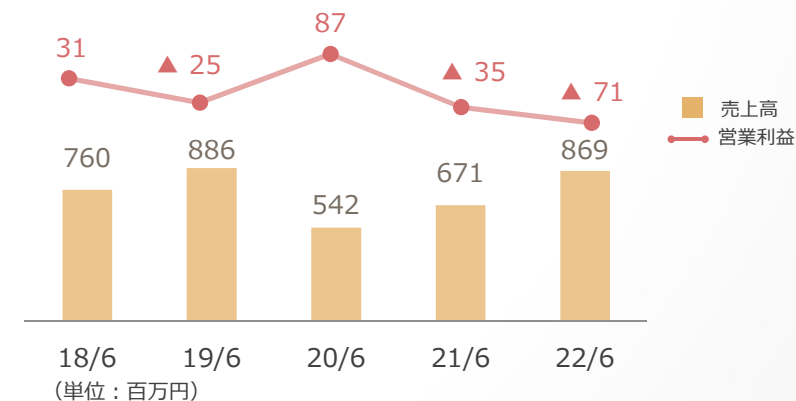


② 合板製造・木材加工事業

当事業の中核を占める(株)キーテックは、主力のキーラム（LVL）事業がロシア産輸入単板の入荷停止による減産の影響がありましたが、国産合板を製造している山梨合板工場は安定した生産が可能となり増収増益となりました。



④ その他

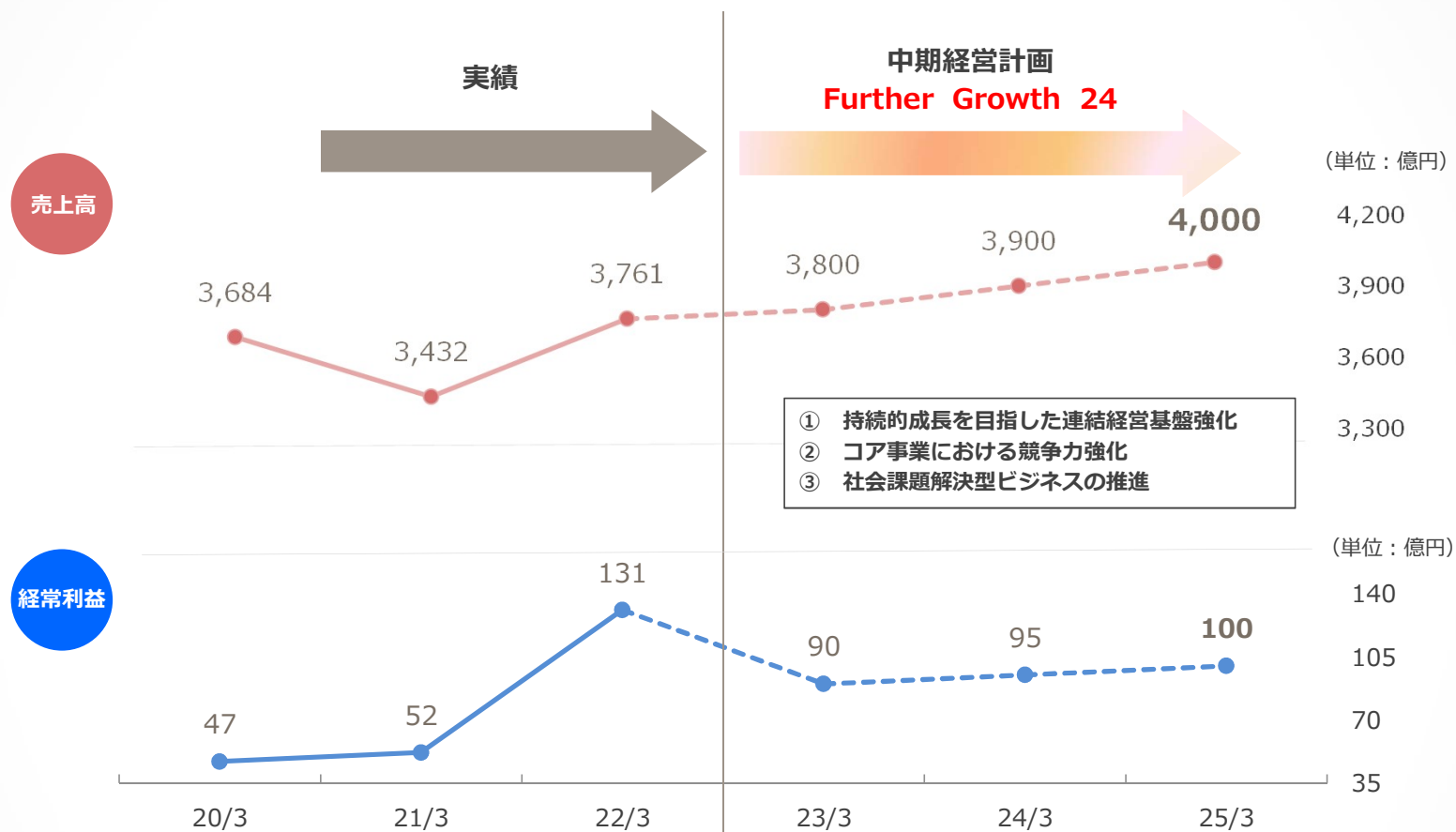


(4) バランスシート状況

(百万円)	2022年3月期	2022年6月期	増減
資産	224,932	231,894	6,962
現金及び預金	39,381	39,812	430
売上債権及び契約資産	89,736	92,011	2,274
棚卸資産	22,374	25,920	3,545
固定資産	71,223	71,445	222
負債	171,652	176,797	5,145
仕入債務	110,551	114,043	3,491
有利子負債	43,263	46,678	3,414
自己資本	51,666	53,402	1,735
その他有価証券評価差額金	1,217	1,230	12
(自己資本比率%)	23.0 %	23.0 %	

中長期経営計画について

(1) 中期目標 – 売上高と経常利益の見通し



※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年3月期以降の各数値(実績・計画)については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(2) 中期経営計画 重点施策 (2022年度～2024年度)

「Further Growth 24」

重点施策



- ・次世代人材育成
- ・ダイバーシティ、インクルージョン推進
- ・ポートフォリオマネジメント
- ・グループ共通基盤の構築を目指したIT投資
- ・コーポレートガバナンス、コンプライアンス強化

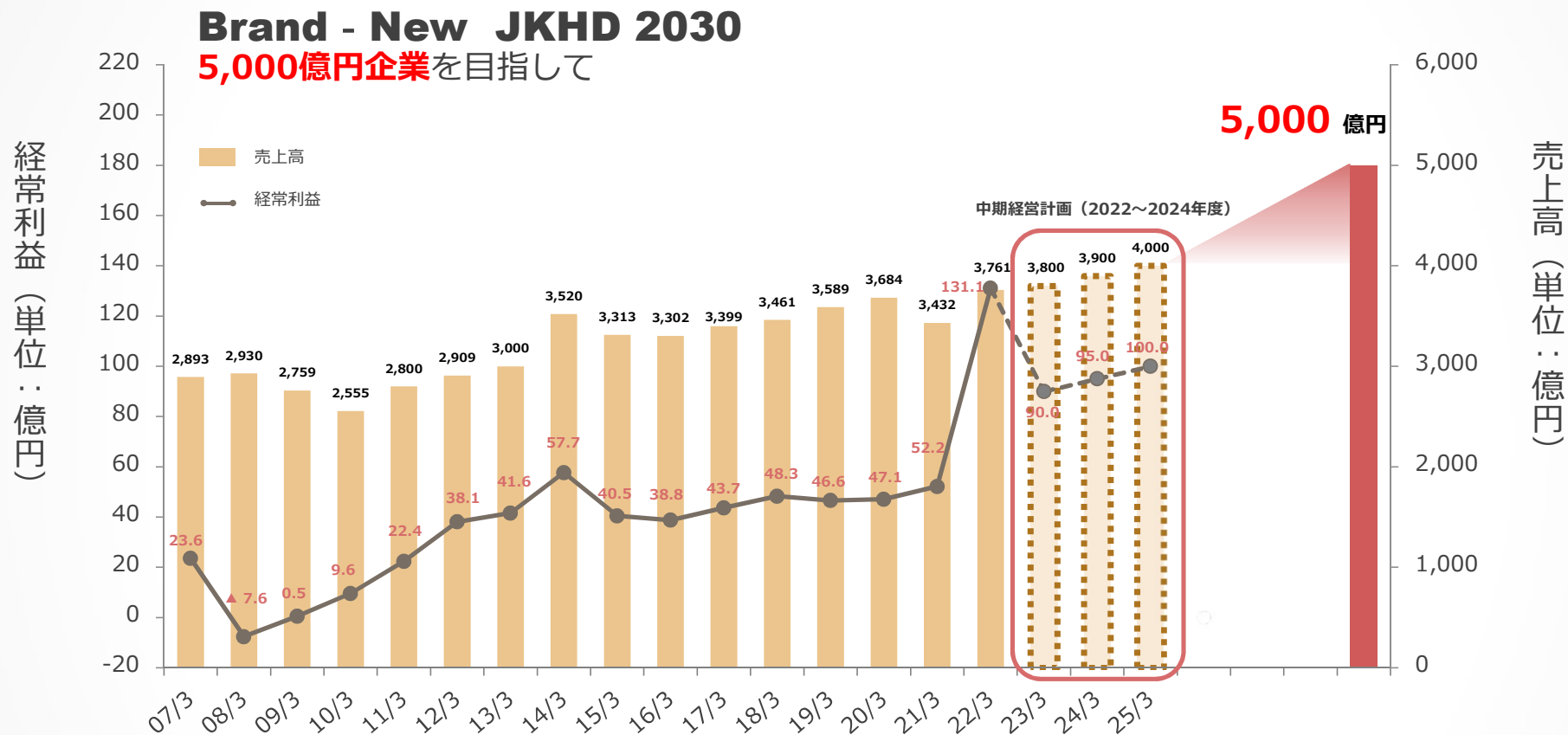


- ・DXを活用した物流効率化
- ・M&A、事業承継を通じた拠点整備
- ・取引先様へのサービス深化、高度化



- ・循環型社会の構築に向けた取り組み
- ・職人不足、高齢化への対応
- ・後継者不在、経営者高齢化へのサポート

(3) 長期経営目標



< 経営陣から投資家の皆様へ >

業界の変化に対応しつつ、企業価値の向上を目指します。
 創造性と挑戦心を持って、事業領域の拡大、深耕を進めていき、
 グループ企業の連携を深め、業界ダントツNO.1グループへと成長していきます。



JKホールディングス株式会社